

朝刊 2023/02/18(土)



首里城の再建へ
150万円寄付
光文堂カレンダー収益
光文堂コミュニケーションズ（南風原町、外間なるみ社長＝写真右）は17日、首里城再建支援のため作製した2023年用カレンダー13千部の収益150万円を沖縄美ら島財団に寄付した。首里城に関連する美術工芸品の復元などに活用される。

取り組みは今回で4回目。寄付の総額は計650万円になる。23年用のカレンダーは「首里城 美の動物」をテーマに作製され、県内外から個人や企業の注文があった。

外間社長は「この取り組みは今でも大きな反響があり、多くの皆さんが首里城の再建を心待ちにしていることを感じている」と話した。寄付は首里城正殿の完成まで継続するという。

沖縄美ら島財団の花城良廣理事長＝同左＝は「火災後、いち早くこの活動をしていただいた。皆さんにできるだけ早く復元した美術工芸品を見てもらえるよう取り組んでいく」と感謝した。